

議会
だより

2018.2.15
No.68

福岡県宇美町議会



宇美町議会HP



見つめようこの百年、うみ出そう次の百年。



2020年に町制施行100周年

平成29年度補正予算
各事務・事業費の整理 ②
一般質問 町政を問う8人が登壇 ④
常任委員会報告 ⑫

各事務・事業費の整理 (全員賛成で可決)

12月
定例会

平成29年12月定例会は、1日から8日までの8日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は承認案1件、条例案2件、予算案5件で、原案をすべて可決しました。

議員発議1件については、慎重審議を行った結果、可決となりました。一般質問には8議員が14項目について活発な論戦を開催し、町政を質しました。

補正予算

福祉巡回バス業務委託料

132万円増額

福祉巡回バスの契約を見直したことによる増額。

国土交通省からの指導を受け、定額払いから運行便数に応じた実績払いとするよう契約内容の見直しを行うため、不用額52万円を減額。

また、平成29年度に設置した新バス停等の支払いについて、5年間の分割払いから一括払いへ変更するため184万円を増額。合計132万円の増額。

障害児施設給付事業費 1,295万円増額

前年度より「児童発達支援」、「放課後等デイサービス」等の障がい児の通所支援利用者数及び利用回数が増えていくことによる増額。

特に「放課後等デイサービス」の利用者が増えている。

原田保育園食器洗浄機 購入

190万円

13年を経過した食器洗浄機が故障し、修理もできないため、買替えを行う。

宇美タンボ保育園運営 負担金

273万円増額

運営負担金の実績・見込額に基づき増額。

増額の要因は、職員の技能・経験に応じた追加的な処遇改善の導入等による児童一人当たりの給付額の増加。

荒廃森林整備工事請負費 (単独) 1,080万円増額

町と所有者とが協定を締結し、25.49ヘクタールの森林の間伐等を行う。

この事業は、森林環境税を活用した福岡県荒廃森林再生事業により、県費補助率100%で実施する。

給食材料購入費（町立保育園） 購入

136万円

この事業は、森林環境税を活用した福岡県荒廃森林再生事業により、県費補助率100%で実施する。

この事業は、森林環境税を活用した福岡県荒廃森林再生事業により、県費補助率100%で実施する。

減額補正された主なもの

障害者自立支援給付事業費 ▲2,857万円

学童保育所運営業務委託料 ▲206万円

保育士派遣業務委託料 ▲369万円

認定こども園施設型給付費 負担金

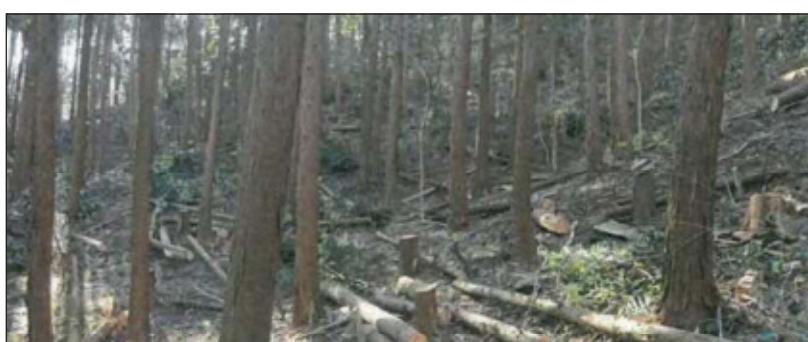
地域型保育給付費負担金 ▲100万円

道路改良工事請負費（補助） 志免字美線街路事業負担金 ▲7,300万円

道路改良工事請負費（補助） 昭和町更新住宅2棟 ▲2,350万円

調査・解体・実施設計業務委託 私立幼稚園就園奨励費補助金 ▲3,868万円

私立幼稚園就園奨励費補助金 ▲578万円 (万円未満四捨五入)



荒廃森林再生事業

平成29年度一般会計補正予算(第4号) 1億2,383万円減額し総額113億7,424万円

専決処分の承認

平成29年度宇美町一般会計 補正予算(第3号)

衆議院議員総選挙の執行に伴い、緊急に補正予算を編成する必要が生じた。

歳入歳出それぞれ1,188万円を追加し、予算総額114億9,807万円となつた。

(全員賛成で承認)

問 投票所が3か所減つてどれくらい減額になつたか。

答 前回の選挙従事者が105人、今回が87人。その人件費と他に備品などが減つているので約80万円減額となつてている。

条例

議員発議

宇美町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正

公務の能率的運用を確保するための任期付職員を採用するに当たり、当該職員に支給する給与の特例等を定める。

(賛成11…反対1で可決)

※任期付職員とは、弁護士、公認会計士等、高度な専門的知識を有するもの、または育児休業中の職員補てんとして期間を限つて従事させる職員。

賛成討論

藤木 匠 議員

道路整備事業の補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提出

提出者 藤木 古賀ひろ子 議員
藤野 華嗣 議員
飛賀 貴夫 議員

道路整備に必要な予算の確保に関する次の事項の実施について強く要望する。
当町の主要道路の整備に伴い、早急に近隣地域での渋滞解消ができるよう、道路整備事業の補助率等の嵩上げの継続を求める。

専決処分の承認

条例

議員発議

道路財源が確保しにくい状況の中、主要道路の舗装が傷んだところもあり、道路を快適にするためには早急に予算措置されることを望む。

黒川 悟 議員
飛賀 貴夫 議員
黒川 悟 議員
飛賀 貴夫 議員
黒川 悟 議員
飛賀 貴夫 議員

宇美町男女共同参画推進条例

宇美町における男女共同参画の推進のため、基本理念を定め、

町、町民、自治組織、事業者及び教育に携わる者の責務を明らかにするとともに、男女共同参画の推進に関する施策の基本的な事項を定める条例を制定。

(全員賛成で可決)

反対討論

鳴海 圭矢 議員

道路は、地域の発展や経済社会を支えるとともに、災害時には町民の命を守るライフラインとして機能するなど、欠かすことのできない社会基盤である。

問 投票所の変更に伴い、混亂等はなかつたか。

答 投票所の変更については、ホームページ、回覧板、選挙公報等にも載せており、特別、苦情は把握していない。

審議した議案と各議員の賛否

平成29年12月定例会 表決一覧
○は賛成 ×は反対を表しています

議員名 議案名	時任裕史	黒川悟	南里正秀	脇田義政	小林征男	飛賀貴夫	鳴海圭矢	藤野亮嗣	犬塚齊	吉賀ひろ子	松下弘毅	藤木匠	審議結果	討論	
宇美町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決	
道路整備事業の補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	反対：鳴海議員 賛成：藤木議員、黒川議員、飛賀議員

※白水英至議長に表決権はありません

全会一致で承認・可決した議案

議案名
専決処分の承認（専決第1号 平成29年度 宇美町一般会計補正予算（第3号）） ··· 衆議院議員総選挙の執行に伴う1,188万4,000円増額
宇美町男女共同参画推進条例 ··· 男女共同参画の推進に関する施策の基本的な事項を定める条例を制定
平成29年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ··· 2,353万5,000円減額
平成29年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ··· 255万9,000円増額
平成29年度 宇美町上水道事業会計補正予算（第2号） ··· 収益的収入 130万8,000円増額 収益的支出 450万8,000円増額
平成29年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第2号） ··· 収益的支出 164万7,000円減額 資本的収入 1,289万2,000円増額 資本的支出 2,310万2,000円増額
平成29年度 宇美町一般会計補正予算（第4号） ··· 1億2,382万5,000円減額

一般質問

今後、抱える財政問題は



答　自主財源の確保が課題

飛賀 貴夫 議員



宇美町財政改革推進プラン

答 政策経営課長 宇美町財政改革推進プランを策定し、収入の確保、繰出金の抑制、総人件費の抑制等積極的に取り組み、事業の選択と集中を徹底し、財政調整基金に依存しない財政運営と健全で持続可能な財政基盤の強化に向け、職員一丸となつて努力している。

答 課長 各種医療費、障害児施設給付費等の扶助費の増加、さらには、高齢化の進展に伴い介護保険広域連合の繰出金、後期高齢者の医療特別会計繰出金、公共施設の老朽化に伴う維持修繕費等、増加が予測され、大きな課題。

問 当町において財政再建をするほど壊滅的ではないと思う。しかし、健全化に向けて改善は必要だと思うが、取組は。

問 今後、抱える財政問題、財政課題は。答 課長 各種医療費、障害児施設給付費等の扶助費の増加、さらには、高齢化の進展に伴い介護保険広域連合の繰出金、後期高齢者の医療特別会計繰出金、公共施設の老朽化に伴う維持修繕費等、増加が予測され、大きな課題。

一般質問



南里 正秀 議員

- 問 合併処理浄化槽補助事業が廃止、縮小される理由は。**
- 答 環境課長 行財政改革の一環**
- 合併処理浄化槽設置補助金を廃止、縮小する理由は、行財政改革の一環であり、近隣自治体で町単独での補助をしているところはないため。
- 問 今回の見直しで、実際に不利益、不公平を生じる地域があるのではないかと危惧するが、整備予定地域の内、7年以内に整備が完了する見込みがない地域は。**
- 答 上下水道課長**
- 上下水道課長 主な住宅密集地では、志免宇美線の事業計画との関係から、平成地区の一部約91世帯は、7年以内に公共下水道が整備される見込みがない。
- 問 削減理由として行政改革があげられており。**
- 削減理由として行政改革があげられており。
- 答 環境課長 行財政改革推進プラン**
- は理解しているが、目標達成のために切り捨てともいいくべき公平性を欠く施策は、住民の不信感が増すばかりではないか。
- 答 政策経営課長 担当**
- 當課からの提案に基づき、本年2月の政策経営会議で決定。行財政改革を進める中で、現状も勘案した上で見直し対象の事業とした。
- 問 これから的人口減少に少しでも歯止めをかけようと「人口ビジョン」を策定。**
- また、より多くの人に町の魅力を知つてもらい、移り住んでもらおうと「総合戦略」を策定し、推進しようとしているところに水を差すような施策ではないか。
- 問 志免宇美線の事業計画で7年以内に公共下水道整備が見込まれる**
- までは、暫定措置として合併処理浄化槽補助制度を残すことはできないか。
- 答 環境課長**
- 近年の厳しい財政状況から、7年以内に整備される予定がない地域は平成29年度で廃止するが、公共下水道への接続が困難な地域への補助は継続するので理解願いたい。
- 問 住民への周知はどうのように図るのか。また、周知期間は十分か。**
- 課長 本年4月から、問い合わせに対し、変更の予定を知らせていく。
- 今後は、窓口にチラシを置くとともに、ホームページで周知していく。

◎変更点 町単費で実施している補助制度の見直し

7年以内に公共下水道が整備される見込みがない地域



平成29年度限りで廃止

地形等により公共下水道への接続が困難な地域



現行補助金額の1/2

◆町制100周年記念
その他の質問
事業の取組

特別支援学級にエアコン設置を



答 課題もあるが早急に対応したい

小林 征男 議員

問 近年の異常気象に伴う、夏場の高温は教育環境現場に深刻な影響を与えている。障がいのため、体温調節が困難な児童生徒がいるのではないか。特別支援学級数と児童生徒数は。

答 学校教育課長 平成29年10月1日現在、5小学校に17学級82名、3中学校に7学級34名。

当町は知的障害と自閉症情緒障害の2区分で開設しており、知的学級は小中学校合計で13学級63名、情緒学級は11学級53名。

問 児童生徒の諸事情で、教室の窓を開けることができない場合があり、特別支援学級の児童生徒の体感温度は風通しの良い普通教室に比べ、はるかに高いと聞くが、特別支援学

級の教室は何階に配置してあるか。

内で、熱中症などは発生していないか。

過去5年間、教室内で、熱中症などは発生していないか。

特別支援学級にエアコンを設置する考えはないか。

度であった。

答 課長 学校ごとに異なるが、学校全体の教室配置や通常学級との交流などを配慮した上で教室配置が行われている。

1階5学級、2階18学級、3階1学級。

問 学校環境衛生基準はいつごろ制定され、温度・湿度についてはどのように定めてあるか。

答 課長 平成20年の学校安全保健法の改正に伴い、新たに学校環境衛生基準として定められ、平成21年4月1日から施行。

問 具体的に夏場の気温を調査し、学校環境衛生基準が満たされた状態で授業を行つていいか。

答 課長 換気、保溫、採光、照明、騒音などの環境について、学校環境衛生基準により、年に1、2回程度、各学校の養護教諭が中心となり定期的に検査を行っている。

特に温度・湿度については、年間をとおして毎朝測定し、養護日誌に記録している。

本年度の小学校の日誌を確認した中で、30度を超えたのは二日程



自然を生かした学校づくり(宇美小学校)

一般質問



国民健康保険の広域化は

答 将来的には安定化の方向

藤野 莞嗣 議員

問 県の標準税率に基づいて、宇美町の国保税がどの税率が変わるのである。

答 住民課長 広域化に伴い、県から示された、標準税率及び納付金の額により、当課で検討した結果、資産割の分は、今回は見送ることとした。

8%、資産割10%、均等割2万2千円、平等割2万4千円となり、将来的には、資産割をゼロにするという方針だが、その後は。

問 平成30年4月から県と市町村で協力し、国保の広域化が実施される。

一般会計からの赤字補てん、法定外繰入が大幅に改善された。

改定によって所得割

8%、資産割10%、均等割2万2千円、平等割2万4千円となり、将来的には、資産割をゼロにするという方針だが、その後は。

問 宇美町には、過年度の滞納金がかなりあるが、それはどうなるのか。

答 課長 国保の滞納繰越金はこれまでどおり町で収納を行い、その収入は県への納付金にも充てられる。

問 宇美町の条例で定める国民健康保険税がある。

答 住民課長 広域化に伴い、県から示された、標準税率及び納付金の額により、当課で検討した結果、資産割の分は、今回は見送ることとした。

問 平成30年4月から県と市町村で協力し、国保の広域化が実施される。

一般会計からの赤字補てん、法定外繰入が大幅に改善された。

改定によって所得割

8%、資産割10%、均等割2万2千円、平等割2万4千円となり、将来的には、資産割をゼロにするという方針だが、その後は。

答 課長 あくまでも標準の税率である。

各市町村それぞれ、国保会計に対する課題、事情を抱えていることで進んでいる。

ため、各市町村の実情にあつた税率を定める

答 課長 将来的な国保の運営について、この広域化は住民にとって有利な制度であるか。

答 課長 医療費の水準が県平均よりも高く、所得水準は若干ではあるが平均を下回っている。

高齢化についても65歳以上の方が20%以上

問 将来的な国保の運営について、この広域化は住民にとって有利な制度であるか。

答 課長 軽減措置については、変更はない。また、町の負担についても、今のところ変更はない。

ても、今のところ変更はない。

り将来的には財政の安定化に向けて進んでいく

けるのではないかと思っている。



◆財政改革推進プランについて
その他の質問

エンディングプラン ・サポート事業の導入を

答 各町の実態を把握する



古賀 ひろ子 議員

問 ひとり暮らして身寄りがなく、生活にゆとりがないご高齢の方の葬儀・納骨・死亡届出人・リビングウイル（延命治療の意思確認）という終活課題について、あらかじめ解決を図り、生き生きとした人生を送つていただきことを目的とした事業の導入をしていただきたい。行旅死亡人の取扱いの現状と事務の流れは。

答 福祉課長 本年11月末現在、行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき、本人の氏名、本籍地住所などが判明せず、かつ、遺体の引き取り手が存在しない者が1件。墓地埋葬法に関する法律に基づき、死体の埋葬または火葬を行った者がいない、または判明しない者が7件。いずれも死亡地の市

町村長が埋火葬を行うよう義務づけられており。事務の流れは、警察からの連絡後、死亡届の提出、火葬の手続き、葬儀・納骨・死亡届出人・リビングウイル（延命治療の意思確認）という終活課題について、あらかじめ解決を図り、生き生きとした人生を送つていただきことを目的とした事業の導入をしていただきたい。行旅死亡人の取扱いの現状と事務の流れは。

問 一人暮らしの高齢者の現状は。

答 課長 ここ数年、町村長が埋火葬を行うよう義務づけられて毎年100人程度の増加がみられる。終活課題の相談窓口は。

問 糧屋広域で「エンディングプラン・サポート事業」の導入を。

答 町長 今後、糟屋地区町長会や課長会などで各町の実態やニーズ等の把握に努めたい。

問 不動産仲介事業者と自治会加入促進に関する協定の締結を。

答 課長 開発行為及び建築申請があつた場合、事業主と協議を行い、自治会加入促進について協力をお願いする旨を記載し、覚書を締結している。

問 地域の課題を解決するためには、幅広い人材が必要だが、現状では自治会加入者が高齢となり、思うように清掃活動にも参加できないため、自治会を離れる方もある。町が積極的に加入促進を推進していただきたい。自治会加入率の把握は。

答 課長 相談窓口は、地域包括支援センターや社会福祉協議会、民生委員など。宇美町版エンディングノート「おぼえ書き」を渡している。

問 転入者に対する取組は。

答 まちづくり課長 町全体で、80.48%。

清掃活動にも参加できないため、自治会を離れる方もある。町が積極的に加入促進を推進していただきたい。自治会加入率の把握は。

問 糧屋広域で「エンディングプラン・サポート事業」の導入を。

答 町長 今後、糟屋地区町長会や課長会などで各町の実態やニーズ等の把握に努めたい。

問 不動産仲介事業者と自治会加入促進に関する協定の締結を。

答 課長 開発行為及び建築申請があつた場合、事業主と協議を行い、自治会加入促進について協力をお願いする旨を記載し、覚書を締結している。

一般質問



黒川 悟 議員

問 通学路以外の狭い道路でも安全対策のため、グリーンベルトを設置しては。

答 課長 自動車等が安全にすれ違うため必要な歩行者だまりを確保すること。歩行者が安全に横断待ちをするために必要な車道の幅員確保と、歩行者が安全に横断待ちをするために必要な歩行者だまりを確保すること。

1時間の主道路交通量が、300台以上であり、隣接する信号機を確認できるよう信号柱が設置できることが必要条件などである。自動車及び歩行者が安全対策について道路安全施設の設置変更を行っている。

道路の安全対策は

答 交付金を活用し、交通安全を推進

問 道路の安全対策について、信号機設置に対する要望の状況は。

答 建設都市計画課長 信号機設置の要望は、20年度から29年度までの10年間で5件。設置された箇所は、井野小学校区1件である。

問 設置要件は。

答 課長 トロールを毎月2回、柏屋地区交通安全協会と連携し、主な通学路、生活道路を巡回している。その他、異常気象時の職員による巡回を実施。

問 生活道路の安全対策は。

答 課長 10月31日に志免宇美線建設促進期成会を志免町で開催。福岡県に対し整備促進や予算確保等について要望活動を行つてゐる。本年度は、調査、設計を実施。

問 本年度事業認可を受けた、都市計画道路志免宇美線2期工区に伴う進捗は。



グリーンベルト設置

問 児童見守り安心システム「ツイタもん」導入について。

答 学校教育課長 犯カメラ等の設置費用や児童が持つICタグも費用負担することなく導入ができ、取付けに向け調査研究を進めています。

福岡県、志免町及び地元と連携をとり、事業進捗が図られるよう努力したい。

答 課長 地元自治会長や住民からの通報等により現状を確認し、初期対応を行つてゐる。

答 学校教育課長 犯カメラ等の設置費用や児童が持つICタグも費用負担することなく導入ができ、取付けに向け調査研究を進めたい。

行財政改革と人口減少対策

答 ゼロベースで取り組む



松下 弘毅 議員

問 行財政改革を推進するため、各課が危機意識を共有し、緊急性、重要性、ゼロベースの観点から事業の取捨選択を行っていくと述べられている。

現在、行財政改革は中間点であるが、進捗状況と町長の認識は。

答 政策経営課長 平成28年度からサマーレビューを実施。28年度に約1億3千万円を削減。29年度は約7千万円を削減。

現在の見通しでは、75%は確保できる見込みで、32年度までに達成したい。

現在の見通しでは、75%は確保できる見込みで、32年度までに達成したい。

現在の見通しでは、75%は確保できる見込みで、32年度までに達成したい。

子育て環境の整備が重要な要である。

また、企業誘致条例を制定し、企業誘致を進めている。働く場、雇用の創出に繋げていきたい。

しかし、「住みたい」と「どちらかといえば住みたい」も、2.4ポイント上がっている。

地域や校区によっても差があるので、検討の余地がある。



ドウダンツツジ(一本松公園)

一般質問



鳴海 圭矢 議員

今後の医療制度は

**答 医療費軽減、
健康寿命延伸に努力**

問 財政制度等審議会、経済財政諮問会議によれば、75歳以上の人の自己負担2割への引上げや診療報酬の引下げ等の案が示されている。

問 財政制度等審議会、経済財政諮問会議によれば、75歳以上の人の自己負担2割への引上げや診療報酬の引下げ等の案が示されている。

問 重大な問題と考えるが町の考えは。

問 国民健康保険の広域化について、新しい情報が示されているか。

答 課長 県主催の国保制度改革の施行準備にかかる説明会で、国から示された仮係数に基づく試算結果が出て

答 住民課長 75歳以上の中高齢者の自己負担について平成30年度からの見直しが報じられ、国の検討を見守るほかはない。

答 住民課長 75歳以上の中高齢者の自己負担について平成30年度からの見直しが報じられ、国の検討を見守るほかはない。

答 課長 県が示した数字は仮の数字で不透明な点もある。

答 課長 県が示した数字は仮の数字で不透明な点もある。

問 国保税を滞納する

制度改悪を見ていくた

いて、今後の広域化、現行の税率で据え置き。

制度改悪を見ていくた

問 町長は既に新しい町政へ向け、決意を表明したが、お金の心配がなく誰でも安心して医療が受けられる町政を要望する。町長の考

問 町長は既に新しい町政へ向け、決意を表明したが、お金の心配がなく誰でも安心して医療が受けられる町政を要望する。町長の考

いる。
当町の国保事業費納付金は約9億7,400万円が示された。

問 保険税が急激に上がる事態は起こらないようだが、余裕が出たなら保険税の引き下げ等は検討できないか。

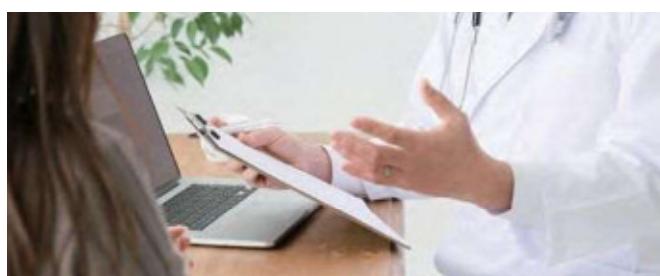
問 保険税が急激に上がる事態は起こらないようだが、余裕が出たなら保険税の引き下げ等は検討できないか。

た全ての町民に通常の保険証を交付するべきと通常の保険証の相違点は有効期間が短いかどうかという点のみである。滞納の抑止に一定の効果があると考えているので、今のところ取扱いを変更する考えはない。

答 課長 短期保険証と通常の保険証の相違点は有効期間が短いかどうかという点のみである。滞納の抑止に一定の効果があると考えているので、今のところ取扱いを変更する考えはない。

また、第六次総合計画に掲げている健康診査や各種がん検診の実施、生活習慣病の重症化予防対策等の事業をおおして住民の皆様の医療費軽減、健康寿命の延伸に努める。

◆介護保険制度について
その他の質問



安心して医療が受けられる町

総務建設常任委員会

委員長 藤野

副委員長 脇田

委員員小林

委員員藤木

委員員黒川

委員員鳴海

委員員時任

委員員圭矢

委員員悟史

総務課

財産活用課

政策経営課

町営住宅建替事業

今後の財政見通しと平成29年度サマーレビュー結果



建設中の町営住宅

問 指定避難所に入つていい
ない自治公民館がある
が。

答 土砂災害警戒区域に
入つてるので、避難
所から外している。

答

問 杭打ちの時、一本だけ
工法が変わつていて、
金額的にどうなるのか。

地域防災計画を一部改訂し、
新たに避難所運営マニュアル
と要援護者災害時支援マニュ
アルを策定。その他に職員の
初動マニュアルや災害時の業
務継続計画等の取りまとめも
行っている。

年度末には、全世帯を対象
に防災ハンドブックを配る準
備をしている。

平成29年11月現在、工事の
進捗率は約20%という状況。
杭工事において、そのうち一
本が掘削時に岩塊と接触し、
工法変更を余儀なくされた。

平成29年度から33年度の5
年間の財政見通しを29年10月
1日に策定し、財政改革推進
プラン（28年から32年の間）
の現状推計と比較。

財政改革推進プランでは、「財政健全化への取組」として、32年度までに10億3千万円の収支不足を改善するため四つの改革措置を定めている。

次に、昨年度実施したサマー

レビューで経常経費を約1億3千万円削減したことにより、本年度は1億3,500万円の財源不足が解消された。

また、本年度のサマーレ
ビューは、30年度当初予算に
おいて1億2千万円の削減額を
目標に実施した。

その結果、経常経費を対象に
7千万円の削減見込みとなつた。

答 電力の自由化による電
気料金の削減額は、
全体で1千万円を超
る減額である。

※サマーレビューとは、事
業の見通しや予算の洗い直
しなどの組織的な検討を行
うこと。

4年間を振り返って

今期においては、平成28年

度国民健康保険税医療分を14
年ぶりに改定、一般会計から
の赤字補てんを縮小したこと
が印象深い。

これは、30年度からの国保

財政運営の都道府県化に向け
た対応を考慮したもの。

また、町の財政面において、
財政計画の早期作成と提出を要
望し、今後の財政見通しの説明
を受けて協議した。

財政計画の早期作成と提出を要
望し、今後の財政見通しの説明
を受けて協議した。

より良い町政のため、委員会
が一丸となつて取り組んだ。



左から 脇田副委員長 鳴海委員 滝野委員長 黒川委員 小林委員 時任委員 藤木委員

厚生文教常任委員会

及び長屋建て住宅が対象。
放置すれば危険な状態になる「特定空家」に優先的に取り組む。

平成29年11月現在、151件の空家を確認。

問 認知症初期集中支援
チームの支援内容は。

答 専門研修を受けた医師、
医療・福祉専門職2名

以上の支援チームが、家族の

訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家

族を訪問し、家族支援などの

初期の支援を包括的、集中的

(おおむね6か月)に行い、自立生活のサポートを行うもので、平成30年4月設置に向けて準備中。

書館を使った調べる学習コンクール全国大会へ出品。
11月19日、ふみの里まなびの森フェスタの式典で表彰式を実施した。

調べる学習コンクール応募作品



4年間を振り返って

教育関係の様々な課題に対応すべく、小・中学校訪問を実施するなど、直接、現場で見聞きし、積極的に取り組んだ。教育、環境、子育て支援、社会福祉などの充実と住みよい宇都宮を目指して、委員会活動、ひいては議会の活性化につながるよう、委員全員で努力してきました4年間の任期だった。



左から 犬塚副委員長

飛賀委員長

南里委員 松下委員 古賀委員

藤木委員

議会広報常任委員会

委員長 古賀ひろ子
副委員長 鳴海圭矢
委員 脇田義政
委員 南里正秀
委員 飛賀悟
委員 黒川貴夫

平成29年11月17日、福岡県
自治会館において、グラフィック
デザイナーとしても活躍さ
れている長岡光弘氏を講師に
「広報誌の編集ポイント」「広
報誌クリニック」の研修を受
けた。

福岡県町村議会議長会主催の
町村議会広報研修会に参加



4年間を振り返って
手に取ってじっくりと読め
る・見られる誌面づくりに取
り組んできました。
取材にご協力をいただきま
した皆様方に心より感謝申し
上げます。



左から 白水議長 脇田委員 古賀委員長 南里委員 鳴海副委員長 飛賀委員 黒川委員

明るい選挙（三ない運動）

平成30年2月20日告示・同25日投開票の日程で宇美町長及び宇美町議会議員選挙が行われます。

町民の代表者を決める大切な選挙です。あなたの貴重な一票を投じましょう。

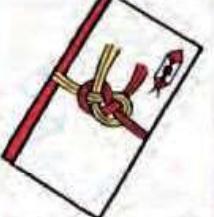
現在の宇美町議会議員の定数は14人です。

※宇美町議会議員の定数の沿革（平成元年以降の改選から）

- ・平成2年3月から20人
- ・平成14年3月から18人
- ・平成18年3月から16人
- ・平成22年3月から14人

みんなで徹底しよう「三ない運動」



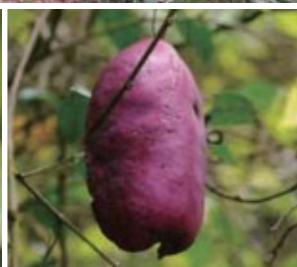
				
お歳暮やお年賀	入学祝・卒業祝	病気見舞い	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	
				
秘書等が代理で出席する場合の香典	葬式の花輪・供花	落成式・開店祝の花輪	お祭りへの寄附や差入	
		<p>政治家の寄附は禁止。 有権者が求めることも禁止。</p>		
自治会の集会や催物への寸志や飲食物差入	地域の運動会などへの飲食物差入			



議会広報から

インタビュー

議会広報委員会が ふるさとの山を歩く



ゴンズイ

アケビ

ヤシャブシ

サンカズラ

秋の紅葉登山（三郡山）

11月26日（日）、宇美町体育協会山と町が開催。

三郡山は、糟屋・筑紫・嘉穂の三つの郡の境に位置するために、この名前がついたと言われている。（福岡県の山歩きより）

当曰は、10代から70代までの男女30名が町内外から参加。

一本松公園駐車場から林道を歩いて、つき谷B登山口へ向かう。

登山口から本格的な登山道になり、徐々に高度を上げながら、つき谷の急斜面を登ると縦走路分岐へ。晩秋の装いが深まる縦走路を南へたどり、三郡山頂に到着。

山頂付近は航空路監視レーダーなどの建物に占められているが、山頂からの眺めは雄大で、晴れていれば360度の展望を得られる。

山頂で昼食、休憩後、宝満山へと続く縦走路を南へ。幾つかのピークを越し、厳冬期には「大つらら」で有名な「難所ヶ滝」ルートへ下り、河原谷のコースを下山。無事、スタート地点の駐車場に到着。

雲り空の下での6時間半の山歩き、残念ながら、紅葉の見ごろは過ぎていたが、途中で数少ない名残の紅葉を楽しめた。

議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか！

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）に定例議会が開かれます。

役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次の定例議会は、3月8日に開会予定です。

※ 詳しくは宇美町議会事務局（TEL092-934-2248）までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。gikai@town.umi.lg.jp

【発行責任者】

議長

白至

黒飛南

古水

副委員長

悟夫秀

矢至

貴正義

圭英

ひろ子

悟夫秀

政矢至